

3級カウンセリング研修講座 受講生募集

講座を通して、あなたの周りの人たちとの関わりを考えてみませんか

カウンセリング学は、「発見する力」を身に付ける学問です。新たに自分自身を発見し、そして他者を発見することは、私たちの人生に大きな意味を与えます。

3級研修講座では、カウンセラーに求められる力を養う基礎的な課目として、社会心理学、教育心理学、臨床心理学、社会福祉などが開講されます。本講座での学びを通して、自己理解をはじめとして、人生の意味の受け取り直しやコミュニケーションのスキルアップなどを図っていきます。

対象者	カウンセリングに関心のある道内の皆様
期間	5月11日(木)～7月27日(木)
受講料	47,300円(消費税・資料代込み)
時間	火・木・土曜日 午前 10:00～12:00 午後 13:00～15:00
場所	サテライト講習会場 門別総合町民福祉センター1階 婦人研修室 (住所 日高町富川東6丁目3-1 ☎ 01456-2-2451)

	課目	時間数	講師名	所属
1	特別講義	2		
2	カウンセリングの原理	6	吉野 淳一	日本医療大学看護学科教授
3	社会心理学	8	後藤 聡	北海学園大学法学部教授
4	発達心理学	8	田辺 毅彦	北星学園大学文学部教授
5	教育心理学	8	小島 康次	北海学園大学名誉教授
6	臨床心理学	8	佐藤 祐基	北星学園大学社会福祉学部准教授
7	家族法	6	三上 直子	星六花法律事務所 弁護士
8	生活法	6	千崎 史晴	阿部・千崎・平田法律事務所 弁護士
9	教育原理	6	阿部 宏行	元札幌大学女子短期大学部 教授
10	生涯学習論	6	高田 茂	國學院大學北海道短期大学部 講師
11	社会学	8	梶井 祥子	札幌大谷大学社会学部地域社会学科教授
12	社会福祉入門	6	白石 淳	北海道医療大学 看護福祉学部 教授
13	ボランティア概論	4	池森 康裕	北海道医療大学 看護福祉学部 講師
	施設見学	随時	社会福祉施設など	

☎ 公益社団法人北海道家庭生活総合カウンセリングセンター事務局
札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル(かでる2・7)5階
☎ 011-251-6408
☎ 日高家庭生活カウンセラークラブ 代表 和田与志男 ☎ 080-4759-2322
役場子育て健康課 健康増進グループ ☎ 01456-2-6571



健康増進だより ～はつらつ笑顔 元気な暮らし 日高町～

◎日高町役場 子育て健康課 ☎ 01456-2-6571

◎日高総合支所 地域住民課 ☎ 01457-6-3173

日高町第4次保健計画を策定しました！ (第2回/第2回)

本計画は、今後5年間の町の健康づくりの指針となるものです。計画の概要について、各分野にわけ、目標と活動内容をまとめています。

今回は、年齢期ごとの取組について紹介しましたが、

今回は全年齢にあてはまる内容に関する目標や取組について紹介します。



計画の概要

ひとりひとりが自主的に、地域の仲間とともに地域ぐるみで「健康」をめざします。そのためには、行政は一人ひとりの「健康」のため一貫した保健、医療、福祉サービス供給体制を確立していきます。関係機関や行政の各部門が共通の目的をもって、役割分担を確認する中で連携を強化していきます。

	歯科保健	感染症	精神保健	障がい者（児）
みんなの目標	◎すべての住民が生涯にわたり、自分の歯や義歯で食べたいものを自由に食べましょう。	◎正しい知識をもって感染症を予防しましょう。 ◎感染症を早期発見・早期治療し、再発や悪化を防ぎましょう。	◎相互にこころの健康に気づかひながら生活しましょう。 ◎病気をもちながらもいきいき生活しましょう。	◎心身に障がいを持ちながら充実した生活が送れるようにしましょう。
目標に近づくには	◎歯周疾患を予防しましょう。 ◎歯科保健に関する知識を広めます。 など	◎適切な時期に予防接種を受けましょう。 ◎結核、エイズ、エキノコックス、食中毒の予防活動をすすめます。 など	◎こころの健康やストレスの対処方法について理解を深めましょう。 ◎地域生活の場の整備をすすめます。	◎病気や障がいについて理解を深めましょう。 ◎相互に助け合える地域づくりをすすめます。 など

	地区組織	災害時保健活動	食育の推進	自殺対策の推進
みんなの目標	◎現在ある地区組織活動を活発化し健康づくりを家庭及び地域に広げましょう。	◎大規模災害が発生した場合は自分の生命、身体及び財産を守る行動をとしましょう。	◎身体によい食品の適切な選択を実践しましょう。 ◎地産地消の大切さを知りましょう。未来を担う子どもを育む食を実践しましょう。	◎精神疾患等を正しく理解し、かけがえのない命を守る大切さを認識しましょう。 ◎生きることに前向きになれるような地域づくりをしましょう。
目標に近づくには	◎自身がまず健康になること、それから周囲に健康づくりを広めることを見据え、交流含め地区組織活動を継続、発展させていきます。 など	◎平常時から災害時に必要な行動や必要物品、避難場所等の周知や健康教育に努めます。	◎食を通じて生活習慣病予防を図りましょう ◎給食の時間を利用して食に関する正しい知識を学びましょう。 など	◎命の大切さの理解を深めましょう。 ◎自分の周りの人の変化に気づいたとき適切な行動が取れるように研修に参加しましょう。 など

日高町第4次保健計画の詳細は、町ホームページに掲載しています。

HP <http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/soshiki/kosodate/hokenkeikaku.html>

